

## Preface 009-1

## 9年間の情報活用能力指導計画①

観点	分類	指導内容	小学校						中学校			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課題や目的に応じた情報手段の基礎的な操作習得	情報手段の基礎的な操作習得	タブレットの保管庫から出し入れ、ACアダプタの抜き差し。	○	○								
		キーボード、タッチパネル、利用スタイル、カメラなどの名称と機能。	○	○								
		起動、終了、ログイン、ログアウト、ID・パスワードの理解と操作。	○	○								
		キーボードの簡単な入力、タッチパネルやマウスの簡単な操作。(1,2)	○	○								
		タッチパネルやペン、マウスを使って、簡単な絵や文字を描く。(1,2)	○	○								
		キーボードを使って、簡単な日本語を書く。(3,4)		○	○	○						
		ファイルやフォルダ、クラウドの概念を知る。(3,4)	○	○	○	○						
		データの読み込みや保存、クラウドで提出や回収をする。(3,4)	○	○	○	○						
		作成したデータを、印刷する。(3,4)		○	○	○						
	情報手段の適切な活用	コンピュータの基本的な構成と機能を知り、基本的な操作ができる。(技)			○	○	○	○	○	○	○	
		ファイルやフォルダの作成や階層構造の操作ができる。(技)			○	○	○	○	○	○	○	
情報活用の実践力	情報手段の適切な活用	情報収集の手段として、デジタルカメラやビデオカメラを利用する。(3,4)	○	○	○	○						
		ネット上の情報の特性を知り、他の情報収集方法と併用して活用する。(5,6)			○	○	○	○				
		課題や目的を意識し、どの情報手段が適しているかを選択する。(5,6)			○	○	○	○				
		課題や目的に応じたコンピュータの利用形態を理解する。(技)				○	○	○	○	○	○	
		様々なソフトウェアを選択して、基本的な情報の処理ができる。(技)			○	○	○	○	○	○	○	
	情報の収集判断	タッチパネルで、インターネットを閲覧する。(3,4)	○	○	○	○						
		検索機能を用いて、インターネットで調べる。(5,6)			○	○	○	○				
		書籍やインターネット等の様々な情報手段を通して資料を収集する。(国)			○	○	○	○	○	○	○	
		コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を積極的に活用する。(社)			○	○	○	○	○	○	○	
必要な情報の主体的な収集判断、表現、処理、創造	情報の表現、処理、創造	文書作成ソフトを活用して、写真や図、表などを入れた文章を作成する。(5,6)			○	○	○	○				
		表計算ソフトにより表やグラフを作成して、分かりやすく表現する。(5,6)			○	○	○	○				
		図や色、文字の大きさや配置などを工夫して、ポスターやチラシを作成する。(5,6)			○	○	○	○				
		ビデオの動画を、伝えたい内容にあわせて、簡単な編集をする。			○	○	○	○	○	○	○	
		観察や実験を行うに当たり、コンピュータ機器を活用し、表現力を養う。(理)			○	○	○	○	○	○	○	
		作曲ソフトなどを用いて、生徒の個性的な創作や自己表現を活発にする。(音)				○	○	○	○	○	○	
		コンピュータ等映像メディアで、美しく豊かに表現し、発表したりする。(美)				○	○	○	○	○	○	
		コンピュータを活用して衣服の組み合わせを工夫したりする。(家)				○	○	○	○	○	○	
		情報を収集、判断、処理し、発信ができる。(技)				○	○	○	○	○	○	
		ソフトウェアを選択して、表現や発信ができる。(技)				○	○	○	○	○	○	
受け手の状況などを踏まえた発信・伝達		データベースソフトを活用して、様々な情報を整理し、データベース化する。				○	○	○	○	○	○	
		画像処理ソフトを活用して、静止画の編集をする。				○	○	○	○	○	○	
		プレゼンテーションソフトでスライドを作成し、発表する。(5,6)			○	○	○	○				
		伝わりやすいようにスライドの構成、提示順序等を工夫しプレゼンテーションする。(5,6)			○	○	○	○				

## Preface 009-2

## 9年間の情報活用能力指導計画②

		電子メールにより、特定の相手と情報のやりとりをする。							○	○	○
		英語による電子メールで海外の学校と意見交換する。(英)							○	○	○
		チャットや掲示板を活用して、不特定の相手と情報のやりとりをする。							○	○	○
情報の科学的な理解	情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解	データには大きさがあり、ファイルサイズや転送速度に影響があることを知る。(5, 6)			○	○	○	○	○	○	○
		コンピュータには、繰り返し処理や自動化などの特性があることを知る。(5, 6)			○	○	○	○	○	○	○
		ソフトウェアのインストール等の作業を通して、ソフトウェアの機能や役割を理解する。(技)				○		○	○	○	○
		情報伝達方法の特徴と利用方法を知り、適切な利用手段が選択できる。(技)				○	○	○	○	○	○
		動画や音声等、多様な素材をデジタルデータとして扱い、活用できる。(技)			○	○	○	○	○	○	○
	情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善したりするための基礎的な理論や方法の理解	多様なソフトウェアから目的に合ったものを選択し、表現や発信ができる。(技)			○	○	○	○	○	○	○
		自らの情報活用について記録、評価、改善をする。(5, 6)			○	○	○	○	○	○	○
		疑似体験、視覚的な把握、性質の発見等にコンピュータ機器を活用する。(5, 6)(数)			○	○	○	○	○	○	○
		簡単なロボットの製作や活用を通して、コンピュータによる制御を理解する。(5, 6)(技)				○	○	○	○	○	○
		プログラムの機能を知り、簡単なプログラムの作成ができる。(5, 6)(技)			○	○	○	○	○	○	○
情報社会に参画する態度	社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響の理解	コンピュータの長時間使用などは、健康面へ悪い影響を与えることを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
		情報化は、生活への影響や産業発展への役割を果たしていることを知る。(5, 6)			○	○	○	○	○	○	○
		インターネットの普及により自分の生活がどのように変わったかを考える。(5, 6)			○	○	○	○	○	○	○
		コンピュータ機器等の使用と健康との関連性について理解する。(5, 6)(体)			○	○	○	○	○	○	○
		情報手段の特徴やコンピュータとの関わりについて理解する。(5, 6)(技)			○	○	○	○	○	○	○
	情報モラルの必要性や情報に対する責任	IDやパスワードの大切さを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
		人の写真を撮るときや、著作物の使用には許可が必要なことを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
		自己や他人の個人情報をむやみに教えてはならないことを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
		インターネット上の情報には、間違いや危険があることを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
		文字だけのやりとりには誤解が生じやすいことを知る。(3, 4)	○	○	○	○					
望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度		ネットワークの先には人がいることを意識し、相手の立場に立つ大切さを知る。(5, 6)			○	○	○	○			
		悪意がある情報や不適切・不正なサイトへの対処方法を知る。(5, 6)			○	○	○	○			
		著作権や知的財産権を理解し、これらの権利を守ることを知る。(5, 6)			○	○	○	○			
		インターネットの影響力の強さを知り、不確かな情報を発信しないようにする。(5, 6)			○	○	○	○			
		発信した情報に対して責任をもつことの大切さを知る。(5, 6)			○	○	○	○			

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第1学年】

	概要	学習目標[低学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピューターや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりすることに関わる基本的な活動を、マナーを守って行うことができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表		【生活】A1 「きれいにさいてね わたしのはな」				【生活】A3 「なかよくなろうね 小さな」		【学活】A3 「クリスマスツリー」		【書写】A3 「一年生 かん」	【国語】A1 A3 「どうぶつの赤	
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点のもとで工夫して取り組むことができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善		【国語】A4 「としょかんへいこう」	【国語】A4 「くちばし」「大きなかぶ」	【国語】A8 「ききたいな、ともだちのはなし」	【国語】A4 「としょかんとなかよし」	【国語】A4 「うみのかくれんぼ」	【国語】A4 「むかしばなしをよもう」	【国語】A5 A6 A7 「じどう車ずかんをつくろう」	【国語】A5 A6 A7 「ともだちのこと、しらせよう」	【国語】A5 A6 「ききたいな、ともだちのはなし」	【国語】A4 A7 「どうぶつの赤ちゃん」	【国語】A5 A6 「これは、なんでしょう」
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○問題の解決には手順があることを理解する。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来		国語 B8 「ききたいなともだちのはなし」	生活 B7 B8 「きれいにさいてねわた」	生活 B8 「きせつとなかよしはる」		算数 B3 「わかりやすくせい」	国語 B2 B3 B4 B7 「じどうしゃすかんをつくろう」	国語 B7 「しらせたいな」	国語 B5 B6 「てがみでしらせよ」	生活 B2 「きせつとなかよしふゆ」	国語 B2 「どうぶつのあかちゃん」	学活 B6 B7 「新1年生を迎える準備」
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○自他の情報を大切にし、ルールを守って安全に情報手段を使用しようとする。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来		【SNS東京ノート】 「生活を見直そう」				【算数】C1-C5 「たし算とひき算」				【生活】C1-C5 「ふゆを見つけに行	【SNS東京ノート】 「自分とあいてとのちがい」	

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第2学年】

	概要	学習目標[低学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピューターや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりすることに関わる基本的な活動を、マナーを守って行うことができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表	【生活】A1 「ミニトマトの観察」  【国語】A1 「たんぽぽのちえ」  【生活】A4 5月～8月ミニトマト 10・11月サツマイモ 「めざせ野さい作り名人」  【国語】A4 「としかんたんけん」 【国語】A7 「メモをとるとき」 【国語】A4 A8 「お気に入りの本をしよう」 【国語】A7 A8 「ことばでみちあんない」 【国語】A5 A7 A8「どうぶつ園のじゅうい」 【国語】A4 A7 A 8「おもちゃの作り方をせつめいしよう」  【国語】A7 「ともだちをさがそう」 【国語】A5 A7 A 8「こんなもの、見つけたよ」 【国語】A4 「いなばのしろうさぎ」  【生活】A7 A8 「まちが大好き、たんけんたい」  【国語】A4 「ことばあそびをしよう」 【国語】A4 「せかい一の話」  【生活】A5 A7 A8 「えがおのひみつ、たんけんたい」							【国語】A3 「冬がいっぱい」  【算数】A1 「かけ算」			【体育】A1A3 「跳び箱を使った運動遊び」  【音楽】A1 「みんなであわせて」  【生活科】A1A3 「つくって、ためして」  【国語】A4 「詩の楽しみ方を見つけよう」 【国語】A7 A8 「楽しかったよ、2年生」  【国語】A4 A7 A 8「おにごっこ」	
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点のもとで工夫して取り組むことができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善	【算数】B3 「グラフとひょ  【国語】B2 B3 「かんさつ名人になろ	【国語】B4 B6 B7 「あつたらいいなこんな					【生活】B7 「うごくうごくわたしのおもちゃ」  【国語】B4 B7 「馬のおもちゃの作り方、作り方を説明しよう」  【生活】B3 B5 B6 B 7「もっとなかよしまちたんけん」			【国語】B2 B3 B4 B6 「おにごっこ」  【国語】B4 B6 B8 「すてきなところを伝えよう」		
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○問題の解決には手順があることを理解する。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来	【生活】C1-C5 「じぶんでできるよ」						【生活】C1-C5 「プログラミングで考えよう」					
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○自他の情報を大切にし、ルールを守つて安全に情報手段を使用しようとする。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来	【SNS東京ノート】 「教えていいこと悪いこと」						【SNS東京ノート】 「るすばんしていたときのできごと」  【SNS東京ノート】 「ゲームの中の友だち」			【SNS東京ノート】 「おうちの人とのやくそく」  【SNS東京ノート】 「友だちのまね」		

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第3学年】

	概要	学習目標[中学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピューターや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりする際にコンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表	【理科】A1 植物・昆虫の観察に関する各単元					【国語】A2 「ローマ字」					【SNS東京ノート】A3	
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しを持って視点や観点を理解し、思考錯誤ができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善	【生活】B3B5B7 「わたしたちのまちと市」				【国語】B2B3B4B 5B7 「仕事の工夫見つけたよ」			【国語】B2B3B4 「姿を変える大豆」		【理科】B3B8 「じしゃくにつけよう」		
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○問題解決や表現活動の際、コンピュータに与える論理的な手続きやデータを様々に工夫できることを体験的に理解する。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来				【理科】C4・C5・C6 「風のはたらき」						【算数】B2B3B5 「わかりやすく整理して		
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○情報手段への利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来	【SNS東京ノート】D4・D5 「タブレット・パソコンを上手に活用しよう」	【SNS東京ノート】D3・D4 「使いすぎていないかな」			【SNS東京ノート】D1 「自分と相手とのちがい」					【SNS東京ノート】D1 「これって悪口」		

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第4学年】

	概要	学習目標[中学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピューターや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりする際にコンピューターを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表			【国語】A3A6 「新聞を作ろう」 「アンケート調査の仕方」				【国語】A1A2A3 「伝統工芸のよさを伝えよう」				【国語】A6 「調べて話そう、生活調査隊」	
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しを持って視点や観点を理解し、思考錯誤ができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善	理科 B 7 B 8  算数 B 4 「グラフや表を使って調べ」  社会 B 1 B 2	社会 B 1 B 2  国語 B 1 B 3 B 4 「新聞を作ろう」			国語 B 4 B 6 「クラスみんなで決めるには」		国語 B 1 B 3 B 5 「世界に誇る和紙」  理科 B 7 B 8		国語 B 1 B 2 B 4 「もしものときにそなえよう」  社会 B 1 B 2 「江戸の文化を今に伝え」  算数 B 1 「どのように変わるか調		国語 B 2 B 4 B 6 B 7 「調べて話そう、生活調査隊」  社会 B 1 B 2「他地域や世界つながる東京都」	
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○問題解決や表現活動の際、コンピュータに与える論理的な手続きやデータを様々に工夫できることを体験的に理解する。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来			【理科】C5 「電流のはたらき」				【算数】C1-C6 「電流のはたらき」					
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○情報手段への利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来			【SNS東京ノート】D4 「悪口を書かれたら」  【SNS東京ノート】D6 「写真を送ってと言われたら」			【SNS東京ノート】D3・D4 「ゲームって楽しいけれど」				【SNS東京ノート】D4 「ゲームソフトのかしかり」		

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第5学年】

	概要	学習目標[高学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピューターや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表				【国語】A8 「みんなが過ごしやすい町へ」  【理科】A1 「天気の変化」  【国語】A5 「教えて、あなた」 【国語】A4 「図書館を使いこなそう」 【国語】A5 A7 「きいて、きいて、きいてみよう」  【国語】A4 A6 A7 「みんなが過ごしやすい町へ」			【国語】A3 「グラフや表を用いて書こう」  【社会】A3 「自動車の生産にはげむ人々」  【国語】A4 「統計資料の読み方」  【国語】A4 A7 「グラフや表を用いて書こう」		【理科】A3 「人のたんじょう」  【社会】A3 「自動車の生産にはげむ人々」  【国語】A4 A7 「やなせたかしーアンパンマンの勇気」		【理科】A1 「ふりこのきまり」  【国語】A4 「この本、おすすめします」  【国語】A5 A6 A7 A8 「提案しよう、言葉とわたしたち」	
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報の編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善				【国語】B5 「みんなが過ごしやすい町へ」  【国語】B5 「日常を十七音で」			【国語】B1 「グラフや表を用いて書こう」  【総合】B1、B5、B7 「八ヶ岳の自然を探究しよう」		【理科】B1、B7 「人のたんじょう」  【国語】B4、B5 「よりよい学校生活のために」			
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値を社会や自らの将来に関連付けて考えることができる。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来				【総合】C1、C2、C3、C4、C5 「数字で表そう」			【算数】C1、C2、C3、C4、C5 「多角形のしくみ」					
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来				【SNS東京ノート】D 4、D 5 「タブレット、パソコンを上手に活用しよう」「自分と相手との違い」			【SNS東京ノート】D 1、D 4 「メディアの特性を考えよう」		【SNS東京ノート】D 5、D 6 「匿名でつぶやいてたら」			

# 令和4年度 情報活用能力育成 年間計画 [富士見丘小学校] 【第6学年】

	概要	学習目標[高学年]	学習内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動スキル	コンピュータや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能	○情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表				【総合】A3 「日光について調べよう」				【国語】A3 「日本文化を発信しよう」				
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力	○情報の編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善		【総合】A3 B2 B4 B6 「日光について調べよう」		【国語】B6 「聞いて考えを深めよう」	【国語】B4 B5 「わたしたちにできること」			【国語】B4 「みんなで楽しく過ごすために」	【家庭科】B3 「くふうしよう おいしい食事」		【算数】B8 「算数の学習をしあげよう」	
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力	○コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値を社会や自らの将来に関連付けて考えることができる。	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来				【理科】C1-C7 「電気の利用」								
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度	○情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール・マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来				【SNS東京ノート】D4、D6 「使い過ぎていないかな」「写真を公開する前に」				【SNS東京ノート】D2、D4、D5 「情報を上手に整理しよう」		【SNS東京ノート】D2、D4、D6 「SNSからわかることは／マンガをSNSにアップすると」		